

拝啓

貴職におかれましては、御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、東日本大震災、平成二十八年熊本地震、平成二十九年九州北部豪雨、平成三十年七月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風などの被災地への人的支援につきましては、これまで格別の御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、本年は、令和二年七月豪雨による被災地に対しましても、発災直後より、「応急対策職員派遣制度」に基づく応援職員の派遣など、全国から積極的な御支援をいただきましたことにつき、重ねて御礼申し上げます。避難所の運営や罹災証明事務などに係る短期の職員派遣は、概ね順調に推移し、被災団体からは大きな感謝の声が寄せられています。

一方、復旧・復興事業については、これまで各被災団体において、重点的な職員配置や任期付職員を含む新たな職員の採用等、人材確保に向けた様々な努力を重ねておられますが、それでもなお、現場では、土木などの技術職員をはじめとして様々な職種で中長期の人員が不足し、その確保に苦慮されている状況です。

貴職におかれましては、被災した地方公共団体の窮状を御理解いただき、令和二年七月豪雨を含め、東日本大震災以降の大規模災害の被災地への中長期の職員派遣につきまして、格別の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、平時に技術職員不足の市町村を支援するとともに、災害時の広域的な中長期派遣要員を確保するため、「復旧・復興支援 技術職員派遣制度」を本年度創設し、令和二年七月豪雨に初めて活用したところです。

この制度においては、当面、数年をかけて、千人程度の中長期派遣要員の確保を目指しているところですが、早期に必要な要員を確保し、制度の安定的な運用を確立するためにも、貴職におかれましては、積極的に技術職員を採用・増員に取り組んでいただき、中長期派遣要員に登録いただくようお願い申し上げます。

総務省といたしましても、引き続き、財政支援、人的支援、ソフト面での支援など、全職員が一丸となって、一日も早い復旧・復興支援に取り組んでいく所存でございます。貴職の御協力を重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら、貴職の御健康と益々の御活躍をお祈り申し上げます。

敬具

令和二年十月二十九日

総務大臣

武田良平

都道府県知事 殿

拝啓

貴職におかれましては、御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、東日本大震災、平成二十八年熊本地震、平成二十九年九州北部豪雨、平成三十年七月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風などの被災地への人的支援につきましては、これまで格別の御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、本年は、令和二年七月豪雨による被災地に対しましても、発災直後より、「応急対策職員派遣制度」に基づく応援職員の派遣など、全国から積極的な御支援をいただきましたことにつき、重ねて御礼申し上げます。

避難所の運営や罹災証明事務などに係る短期の職員派遣は、概ね順調に推移し、被災団体からは大きな感謝の声が寄せられています。

一方、復旧・復興事業については、これまで各被災団体において、重点的な職員配置や任期付職員を含む新たな職員の採用等、人材確保に向けた様々な努力を重ねておられますが、それでもなお、現場では、土木などの技術職員をはじめとして様々な職種で中長期の人員が不足し、その確保に苦慮されている状況です。

貴職におかれましては、被災した地方公共団体の窮状を御理解いただき、令和二年七月豪雨を含め、東日本大震災以降の大規模災害の被災地への中長期の職員派遣につきまして、格別の御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

総務省といたしましても、引き続き、財政支援、人的支援、ソフト面での支援など、全職員が一丸となって、一日も早い復旧・復興支援に取り組んでいく所存でございます。貴職の御協力を重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら、貴職の御健康と益々の御活躍をお祈り申し上げます。

敬具

令和二年十月二十九日

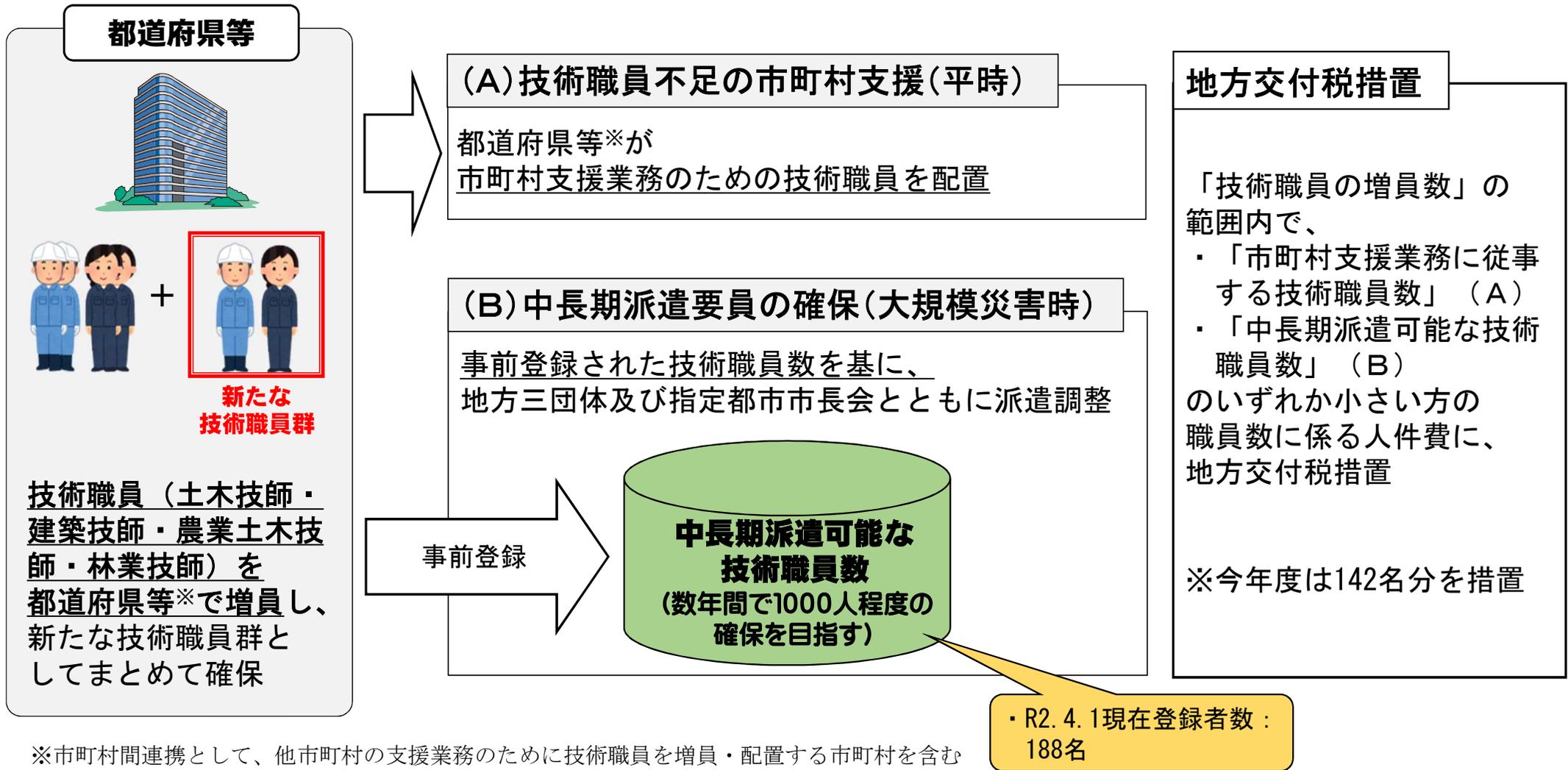
総務大臣

武田官六

市区町村長 殿

# (参考)復旧・復興支援 技術職員派遣制度

- 近年、多発する自然災害への対応や、公共施設の老朽化を踏まえた適正管理が求められる中で、小規模市町村を中心に技術職員の不足が深刻化
  - さらに、大規模災害時において、技術職員の中長期派遣を求める声強いものの、恒常的に不足している状況
- ➡ 都道府県等が技術職員を増員し、平時に技術職員不足の市町村を支援するとともに、大規模災害時の中長期派遣要員を確保する仕組みを令和2年度から創設



※市町村間連携として、他市町村の支援業務のために技術職員を増員・配置する市町村を含む